

総合振込 簡易振込(CSV形式)入力フォーマット

①データレコード

項番	項目名	属性	項目内容
1	振込先コード1	C(10)	振込先コード1を左詰めでセット ※1 (半角文字もしくは、全角文字を10文字まで入力できます)
2	振込先コード2	C(10)	振込先コード2を左詰めでセット ※1 (半角文字もしくは、全角文字を10文字まで入力できます)
3	金額	N(10)	振込入力金額を右詰めでセット(前は“0”で埋めます) (半角文字もしくは、全角文字を10文字まで入力できます)
4	手数料負担区分	C(20)	「当方負担」「先方負担」 (スペースの場合には振込先事前登録に設定されている「手数料負担区分」が付加されます)

※1 許容記号： ¥「」()-./ スペース (9文字)

- 文字コードは「シフトJISコード」です。
- 属性について N:数字 C:文字 カッコ内はバイト数
半角文字は1文字あたり1バイト、漢字や全角文字は1文字あたり2バイトになります。
- 各項目は、, (カンマ)によって区切られます。
各明細は、改行コード (CR+LF)によって区切られます。
なお、これらは属性のバイト数に含まれません。
- 取込ファイル(CSV)をエディタ以外で開くとカンマが欠落し、カンマが欠落していた場合、正しい振込データができないことがありますので、ご注意ください。

【取込時のご注意】

- 当行制定受入ファイル・フォーマットに準拠したCSV形式のファイルに限ります。
- データレコード件数が1,000件を超える場合、取り込みができませんのでご注意ください。
- 事前登録先と取込ファイルを「振込先コード1」および「振込先コード2」で突きあわせします。
取込処理時に、総合振込の申請権限のみの場合は、給与賞与振込の事前登録先は参照ができません。
また、給与賞与振込の申請権限のみの場合は、総合振込の事前登録先は参照ができません。

【取込時エラーとなるパターン】

- 該当する振込データが事前登録先に存在しない。
- 該当する振込データが事前登録先に複数存在する。
- 振込データに「振込先コード1」および「振込先コード2」の指定がない場合。

【取込時エラーとなった場合の対応】

- 取込時エラーとなった場合は、全件取り込みがされません。
エラーが発生した場合は、「取込ファイルの指定(簡易振込データ)」画面にエラー内容が表示されますので、ご確認ください。